

平成21年度 徳島県立阿波高等学校 学校評価【平成21年7月】

(重点課題, 評価項目, 評価指標, 数値目標等)

\*: 生徒に実施したアンケートで(とても思う, 思う)の百分率で評価する。

重点課題	評価	評価項目	担当	評価指標	評価	数値目標				
						D	C	B	A	S
<b>1 学校運営の充実 = (より良い学校づくりに努め, 校内指導体制を充実させる)</b>  1)校内組織の連携・協力を強化し, 機能的な運営を図る。 2)PDCA(Plan Do Check Action)のマネジメントサイクルにより, 教育活動の活性化を図る。	研究授業や公開授業, 研修会を実施し, 教員の教科スキルの向上を図る	教務学向進路	各教科ごとに研究授業・研究協議や公開授業を年間2回以上実施する		0	1	2 ~ 3	4 ~ 5	6 ~	
			*各教員の学習指導に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
			授業における視聴覚教材の活用スキルの向上を図る		0	1	2	3	4 ~	
			家庭学習時間を調査する		1年の平均家庭学習時間が3.0以上	~ 1.0	1.0 ~ 2.5	2.6 ~ 3.5	3.6 ~ 4.5	4.6 ~
			家庭学習時間を確保する		2年の平均家庭学習時間が3.0以上	~ 1.0	1.0 ~ 2.5	2.6 ~ 3.5	3.6 ~ 4.5	4.6 ~
			「学習週間」を実施する		3年の平均家庭学習時間が4.0以上	~ 1.0	1.0 ~ 3.0	3.1 ~ 4.0	4.1 ~ 5.0	5.1 ~
	「朝の読書」を実施する  「阿波高読み聞かせの日」を実施する  「集団読書」を図書委員主導とし, 活性化する  「図書館だより」を発行する	図書	総合的学習としての, 具体的各種行事の実施数		0	1	2	3	4以上	
			「図書館だより」を年5回以上発行する		0	1 ~ 3	4 ~ 5	6 ~ 7	8回以上	
	学習に取り組む準備ができているか	学向	*学習方法が理解できている		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
			*学習がスムーズにできている		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
	学習に対して向上心を持っているか	教務学年	*苦手教科を2教科以内にする		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
			*得意教科を3教科以上にする		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
			欠点保持者をなくす(実人数)		31 ~	30 ~ 21	20 ~ 11	10 ~ 0人		
			80点以上各学年50名以上にする		~ 34	35 ~ 44	45 ~ 54	55 ~ 64	65人以上	
			*予習を毎日している		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 69%	70% ~ 80%	81% ~ 100%	
*復習を毎日している				~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 69%	70% ~ 80%	81% ~ 100%		
大学等明確な進路目標があるか				~ 39%	40% ~ 59%	60% ~ 79%	80% ~ 90%	91% ~ 100%		

重点課題	評価	評価項目	担当	評価指標	評価	数値目標				
						D	C	B	A	S
3)家庭や地域、本校OBとの協働により、進化する学校づくりに努める。		PTA活動や同窓会活動の活性化を図る	渉外	PTA総会への参加率を上げる		~9%	10% ~ 25%	26% ~ 39%	40% ~ 69%	70% ~
				PTA役員会への参加率を上げる		~29%	30% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~
2 人権教育の推進 = (あらゆる機会を捉えて、人権尊重の精神の涵養を図り、人権問題解決に向けての意欲と行動力を育成する)  1)あらゆる差別を見逃さない人権感覚と自他を大切にすることを育成する。		人権意識の高揚を図る	人権	人権教育講演会を年1回以上実施する			0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~
				人権教育研究授業を各学年1回以上実施する			0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~
				人権教育学年研修会を各学年で年4回以上実施する		1	2	3 ~ 5	6 ~ 9	10 ~
				人権教育教職員研修会を年2回以上実施する		0	1	2 ~ 3	4 ~ 5	6 ~
				*人権教育に関する学校評価アンケートの実施		~34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
3 確かな学力の育成 = (生徒一人ひとりの個性・能力の伸長と確かな学力の向上に努める)  1)研究授業や研修会を実施し、教員の指導スキルの向上を図る。  2)家庭での学習習慣の確立と、一層の充実を図る。		日々題と週末課題の詳細要項を提示する 課題テストを活用する  課題テストの範囲とテーマを提示する	学年 学向	課題の提出率を90%以上にする		~84%	85% ~ 89%	90% ~ 94%	95% ~ 99%	100%
				英・国・数の平均点を350点以上にする		~249	250 ~ 299	300 ~ 350	351 ~ 400	401 ~
				英・国・数の総合点480点以上の生徒を10名以上にする		~4	5 ~ 9	10 ~ 14	15 ~ 19	20以上
				進路検討会を2回以上する		0	1	2	3	4回
				勉強した範囲を80%以上にする		~49%	50% ~ 69%	70% ~ 85%	86% ~ 94%	95% ~
				受験者を95%以上にする		~84%	85% ~ 90%	91% ~ 95%	96% ~ 99%	100%
				チェックリストのチェックを2回以上行う		0	1	2	3	4回以上
4 生徒指導の徹底 = (生徒一人ひとりの理解に努め、家庭との連携・協力の強化を図る)  1)社会の一員としての自覚を醸成し、会釈や挨拶の励行と基本的な生活習慣の定着を図る。		基本的な生活習慣の確立を促す  遅刻防止指導を充実させる	生徒	欠席者を1日平均10名以下にする			13 ~	12 ~ 8	7 ~ 3	2 ~ 0
				皆勤者を各学年40名以上とする		~19	20 ~ 34	35 ~ 44	45 ~ 54	55 ~
				遅刻者を1日平均10名以下にする			13 ~	12 ~ 8	7 ~ 3	2 ~ 0
				挨拶運動週間を年間3回以上する		0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6	7 ~
				遅刻防止指導週間を年間3回以上する		0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6	7 ~
				全校集会による生徒指導を年3回以上行う		0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6	7 ~
				問題行動による指導について、ゼロをめざす		5 ~	1 ~ 4	0人		

重点課題	評価	評価項目	担当	評価指標	評価	数値目標				
						D	C	B	A	S
2)安全教育的の推進を図る。	頭髪服装指導を充実させる			*生徒指導に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
				*挨拶の励行に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
				服装・頭髪指導期間を年4回以上実施する		0	1 ~ 3	4 ~ 5	6 ~ 7	8 ~
	交通安全と事故防止に努める	生徒	登校指導を年10回以上実施する		~ 5	6 ~ 8	9 ~ 10	11 ~ 12	13 ~	
			原付バイク実技講習会を年1回以上実施する			0	1	2	3	
			原付バイク・自転車の安全運転講習会を年2回以上実施する		0	1	2	3	4	
			*交通安全に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
5 進路指導の強化 = (生徒一人ひとりの進路希望を実現するため、キャリア教育を推進する)	キャリア教育「夢をカタチに」を推進する	キャリア	R - CAPを利用したHR活動を実施する		0	1	2	3	4回	
			1年次の「インターンシップ」の参加率100%をめざす		~ 79%	80% ~ 90%	91% ~ 99%	100%		
			2年次の「学部・学科研究」におけるオープンキャンパスの参加率90%以上をめざす		~ 69%	70% ~ 80%	81% ~ 90%	91% ~ 100%		
			各学年において小論文講演会および小論文指導を年7回以上実施する		0 ~ 1	2 ~ 4	5 ~ 7	8 ~ 9	10回以上	
			修学旅行・インターンシップ等の報告・プレゼンを実施する		0	1	2	3	4回以上	
			「朝の読書」に関連したHR活動を2回以上実施する		0	1	2	3	4回以上	
			*キャリア教育に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	
	1)個人面談を充実させ、小論文指導や模擬試験の活用など、生徒個々に応じた指導や情報提供を行う。	面談を積極的に実施する	進路	年間4回以上生徒面談を実施する		1	2	3 ~ 5	6 ~ 8	9回以上
				保護者を各学年1回以上実施する			0	1	2	3回
				*面談に関する学校評価のアンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
	2)進路実現に向けた取り組みを充実させる	長期休業中及び土曜日の有効活用を推進する	進路	長期休業中の補習の出席率を80%以上にする		~ 49%	50% ~ 75%	76% ~ 84%	85% ~ 94%	95% ~ 100%
				土曜補習の出席率を70%以上にする		~ 44%	45% ~ 64%	65% ~ 75%	76% ~ 84%	85% ~ 100%
				土曜補習を年間12回以上実施する		~ 6	7 ~ 9	10 ~ 12	13 ~ 15	16回以上
*土曜補習に関する学校評価アンケートの実施					~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	

重点課題	評価	評価項目	担当	評価指標	評価	数値目標				
						D	C	B	A	S
		生徒や保護者の国公立大指向が強いことから、数値目標を掲げ進路実現を図る	進路	国公立大学合格者数60名以上		39	40 ~ 55	56 ~ 64	65 ~ 74	75 人以上
				センター試験出願率80%以上		~ 59%	60% ~ 79%	80% ~ 89%	90% ~ 95%	96% ~ 100%
				センター試験を課さない推薦入試合格者数10名以上		~ 4	5 ~ 9	10 ~ 14	15 ~ 19	20 人以上
				センター試験を課す推薦入試合格者数10名以上		~ 4	5 ~ 9	10 ~ 14	15 ~ 19	20 人以上
		進路に向けた意識を早くから持たせ、進路実現を図る	進路	1年の校外模試の偏差値52以上が70名以上		~ 49	50 ~ 59	60 ~ 74	75 ~ 84	85 ~
				2年の校外模試の偏差値52以上が60名以上		~ 49	50 ~ 59	60 ~ 74	75 ~ 84	85 ~
				3年の校外模試の偏差値52以上が60名以上		~ 49	50 ~ 54	55 ~ 70	71 ~ 80	81 ~
				進路講演会を年1回以上実施する			0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~
				進路HR活動を各学期に1回以上実施する		0	1	2	3	4回以上
				進路志望調査で未定者を5%以下にする		10% ~	9% ~ 7%	6% ~ 4%	3% ~ 1%	0%
				3年生の進路未定者を10%以下にする		16% ~	15% ~ 13%	12% ~ 8%	7% ~ 4%	3% ~ 0%
				3年生(就職希望者)の就職率を100%にする		~ 69%	70% ~ 74%	75% ~ 100%		
	6 豊かな人間性の涵養 = (伝統ある校風の継承と心豊かな人間の育成に努める)	悩みを持っていたり、特別支援の必要な生徒への対応を早くする	相談	不適応を起こしている生徒がいないか、担任等に年3回以上声を掛け調べる		0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6	7 ~
				生徒に対し、悩みの調査を年2回行う		0	1	2	3	4 ~
1) 学業と部活動の両立を推進し、文武両道の校風を堅持する。	短時間で内容のある活動を行い学業との両立を図る	特活	全国大会に2つ以上の部活動が出場する		0	1	2	3	4 ~	
			四国大会に4つ以上の部活動が出場する		0	1 ~ 3	4	5	6 ~	
			高文祭の賞に4名以上選ばれる		0	1 ~ 2	3 ~ 5	6 ~ 8	9 ~	
			ノ一部活動デーを年15日以上活用する		0	1 ~ 12	13 ~ 18	19 ~ 25	26日以上	
			全ての部活動の練習時間は原則として午後7時まで(越えた部の数)とする			3 ~	2 ~ 1	0		
			*部活動に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%	

重点課題	評価	評価項目	担当	評価指標	評価	数値目標				
						D	C	B	A	S
2)環境教育を推進し、清掃やボランティア活動等に積極的に取り組む姿勢を育む。		「地球環境を守る日」を実施する  「学校環境ISO」にふさわしい学校をめざす	環境	「ゴミ0の日」の清掃活動の参加生徒50人以上を目指す		~ 19	20 ~ 39	40 ~ 79	80 ~ 119	120人以上
				身の回りの環境 × フォトコンに応募(参加率80%以上)し、入賞(6位以内)をめざす		~ 59%	60% ~ 79%	80% ~ 99%	100%	全国大会入賞
				校内外敷地周辺の清掃活動「地球環境を守る日」を年間3回以上実施する		0	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6	7 ~
		環境ワークショップを実施する	キャリア	*ごみの分別・節電・節水に関するアンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
				学びの手帳を年1回以上活用する(利用率)		~ 9%	10% ~ 14%	15% ~ 49%	50% ~ 74%	75% ~ 100%
				環境ワークショップ1学年の参加率を85%以上とする。		~ 79%	80% ~ 84%	85% ~ 90%	91% ~ 95%	96% ~ 100%
3)地域に根ざした特色ある学校づくりを図る。		学校林の整備作業を行う	学年	除草・植樹の生徒参加率を1年生の95%以上にする		~ 89%	90% ~ 94%	95% ~	98% ~	100%
				*学校林整備作業に関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
4)国際化・情報化に対する教育の推進を図る		ALTとの交流を通して、国際理解教育を推進する	英語科	1年生に週1回ALTとのTeam Teachingを行う(実施率)		~ 79%	80% ~ 84%	85% ~ 94%	95% ~ 99%	100%
		学校の情報を詳しく早く発信する	情報研究	ホームページの更新を年間15回以上行う		~ 10	11 ~ 13	14 ~ 16	17 ~ 19	20回以上
				*HPに関する学校評価アンケートの実施		~ 34%	35% ~ 49%	50% ~ 64%	65% ~ 80%	81% ~ 100%
情報モラルに関する指導を積極的に行う	情報科	情報モラルに関する授業を1学年で4回以上行う		~ 1	2 ~ 3	4	5	6 ~		